



2026年 年度半期版

INDB 発行市場レポート

2026年10月30日



株式会社 **アイ・エヌ情報センター**
I-N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



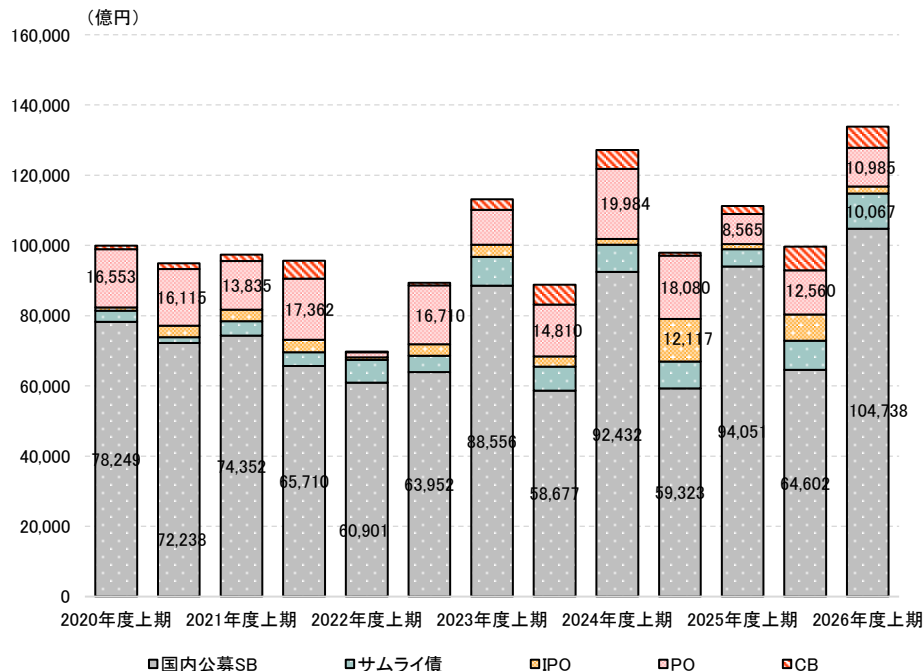
【目次】



1-1.	資本市場における資金調達状況	3
1-2.	主幹事リーゲテーブル	4
2.	ESG債	5
3.	普通社債	7
4.	サムライ債	11
5.	新規公開	12
6.	公募・売出	14
7.	CB	16
8.	自己株式	17
※	このレポートのクライテリアについて	21
※	弊社オフィシャルサイト コンテンツ拡充のお知らせ	

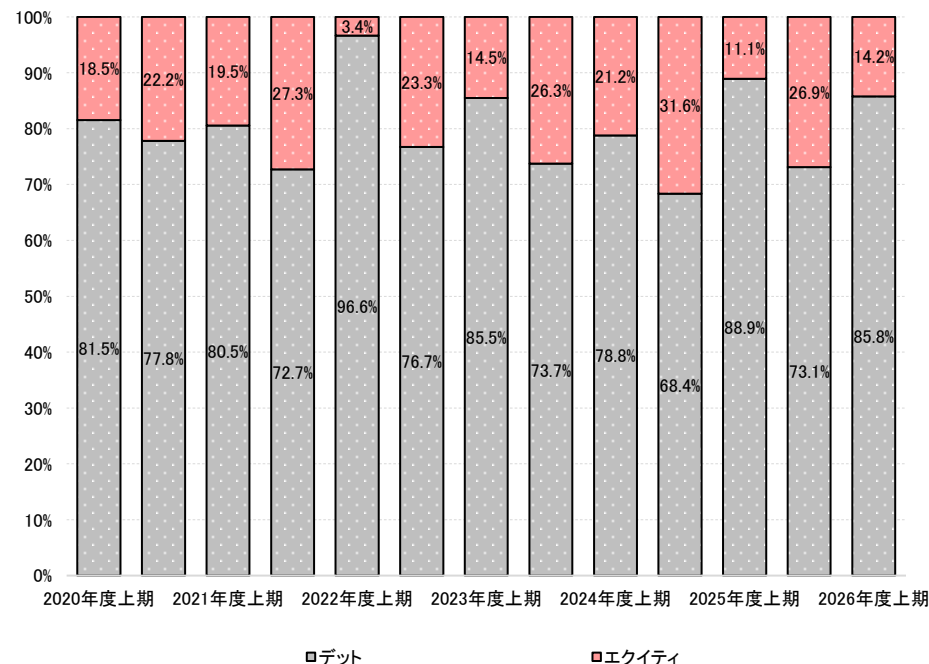
1-1. 資本市場における資金調達状況

資金調達状況



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

デット・エクイティ比率



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達は、前年同期比2兆2,557億円増(20.3%増)の13兆3,827億円となりました。
- ・デット・エクイティ比率は、デット85.8%、エクイティ14.2%となりました。

1-2. 主幹事リーグテーブル



株式会社アイ・エヌ情報センター
I-N INFORMATION SYSTEMS, LTD.

【普通社債】

主幹事会社	シェア
SMBC日興証券	21.7
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	20.7
野村証券	18.5
大和証券	18.0
みずほ証券	17.2
SBI証券	2.5
しんきん証券	0.4
岡三証券	0.4
東海東京証券	0.4
ゴールドマン・サックス	0.3

【サムライ債】

主幹事会社	シェア
SMBC日興証券	36.3
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	16.6
みずほ証券	16.6
大和証券	14.1
野村証券	12.3
クレディ・アグリコル	1.8
ナティクス証券	1.5
HSBC	0.9

【IPO】

主幹事会社	シェア
野村証券	33.8
ゴールドマン・サックス	12.5
BofA	12.3
SBI証券	12.0
大和証券	9.0
SMBC日興証券	7.9
モルガン・スタンレー	4.5
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	3.0
みずほ証券	1.9
東海東京証券	1.3

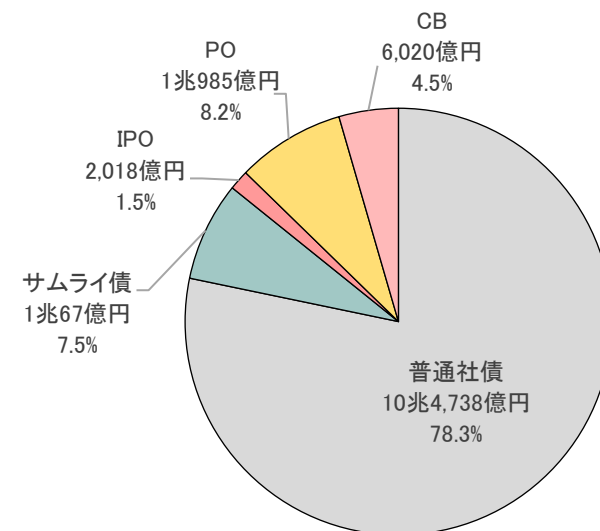
【PO】

主幹事会社	シェア
野村証券	28.7
みずほ証券	20.8
SMBC日興証券	16.4
大和証券	13.7
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	7.3
モルガン・スタンレー	5.3
BofA	4.4
JPモルガン	3.1
TCG Capital Markets L.L.C.	0.3

【CB】

主幹事会社	シェア
野村証券	23.5
モルガン・スタンレー	19.4
大和証券	18.9
みずほ証券	14.7
JPモルガン	6.9
ゴールドマン・サックス	6.9
BofA	6.9
SMBC日興証券	2.8

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達全体では、主に普通社債が78.3%、POが8.2%を占める結果となりました。
- ・主幹事1位の獲得は、野村証券が3部門、SMBC日興証券が2部門となりました。
- ・普通社債のシェアは、上位3社で60.8%、上位5社で96.0%となりました。

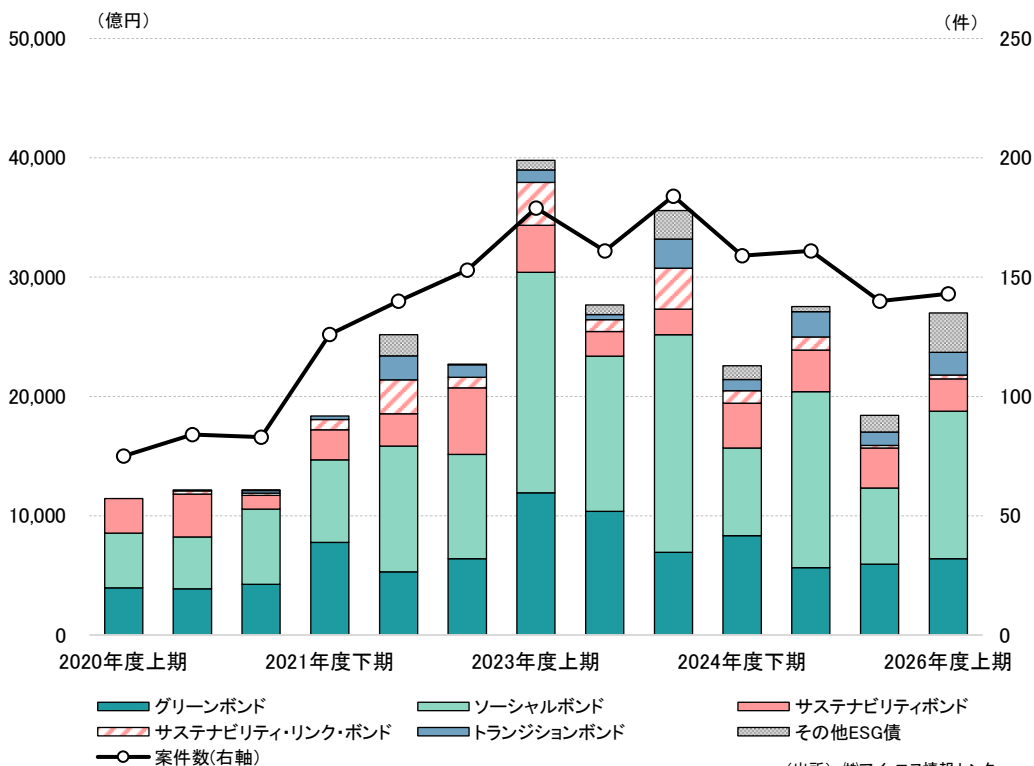
※普通社債：あかつき本社#56-#60(計50億円)、アイザワ証券グループ#18-#23(計50億円)、は、主幹事会社の設定がない為、集計に含まれません。

※IPO：カドー(3億円)は、主幹事会社の設定がない為、集計に含まれません。

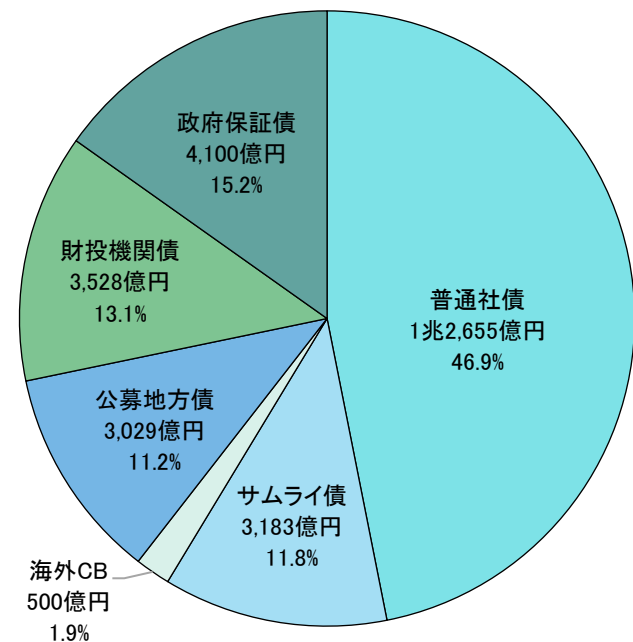
※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全であることを保証するものではありません。
※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。※弊社サービス「INDB Funding Eye」で作成しております。

2-1. ESG債 発行額

2020年度上期～2026年度上期 発行額・案件数



2026年度上期 債券種類シェア



（出所） ㈱アイ・エヌ情報センター

・ESG債の発行額は、前年同期比2.0%減の2兆6,995億円となりました。

内訳は、グリーン債券(6,390億円)、ソーシャル債券(1兆2,380億円)、サステナビリティ債券(2,709億円)、

サステナビリティ・リンク・債券(325億円)、トランジション債券(1,898億円)、その他(3,293億円)となりました。

・債券種類シェアでは、普通社債が1兆2,655億円(46.9%)で最も多くなりました。

2-2. ESG債(国内公募普通社債)の主な銘柄

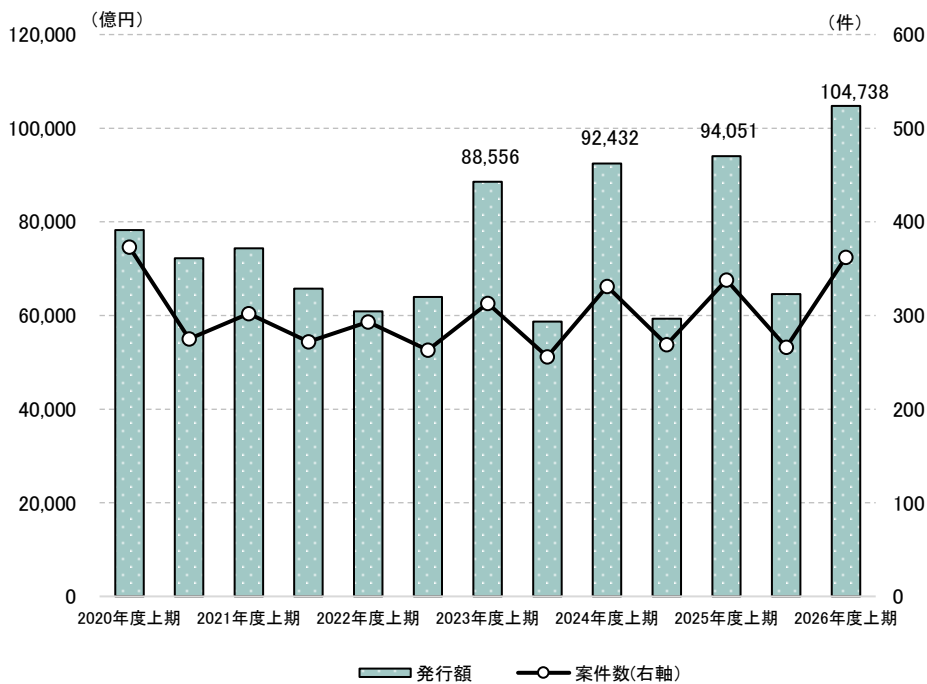
コード	発行体	ESG債	回数	発行総額 (億円)	払込期日	償還期日	利率	クーポン種別	主幹事会社	*社債管理会社/FA
1290	西日本高速道路	ソーシャルボンド	113	1,000	2026/05/28	2031/05/28	2.235	固定利付き	野村証券、みずほ証券、SMBC日興証券、大和証券	*みずほ銀行
1288	東日本高速道路	ソーシャルボンド	132	700	2026/04/23	2036/04/23	2.682	固定利付き	大和証券、野村証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBC日興証券	*みずほ銀行
1288	東日本高速道路	ソーシャルボンド	130	500	2026/04/23	2031/04/23	2.053	固定利付き	大和証券、野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほ証券	*みずほ銀行
1288	東日本高速道路	ソーシャルボンド	131	450	2026/04/23	2033/04/22	2.306	固定利付き	大和証券、野村証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBC日興証券	*みずほ銀行
8804	東京建物	サステナビリティボンド	37	400	2026/02/27	2036/02/27	2.677	固定利付き	みずほ証券、大和証券、SMBC日興証券	みずほ銀行
9021	西日本旅客鉄道	サステナビリティボンド	88	350	2026/03/05	2036/03/05	2.441	固定利付き	SMBC日興証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券	農林中央金庫
8801	三井不動産	グリーンボンド	95	335	2026/06/04	2036/06/04	2.994	固定利付き	大和証券、みずほ証券、SMBC日興証券、野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券	三井住友信託銀行
8801	三井不動産	グリーンボンド	94	320	2026/06/04	2031/06/04	2.192	固定利付き	大和証券、SMBC日興証券、野村証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、岡三証券、東海東京証券、BofA証券	三井住友信託銀行
9020	東日本旅客鉄道	サステナビリティボンド	8	300	2026/01/16	2036/01/16	2.38	固定利付き	三菱UFJモルガン・スタンレー証券、大和証券	三菱UFJ銀行
8604	野村ホールディングス	グリーンボンド	5	300	2026/05/29	2036/05/29		他の変動利付き	野村証券	*みずほ銀行
1288	東日本高速道路	ソーシャルボンド	128	300	2026/01/30	2036/01/30	2.351	固定利付き	SMBC日興証券、大和証券、野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほ証券	*みずほ銀行
8801	三井不動産	グリーンボンド	93	261	2026/06/04	2029/06/04	1.776	固定利付き	大和証券、SMBC日興証券、野村証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、岡三証券、東海東京証券、BofA証券	三井住友信託銀行
1290	西日本高速道路	ソーシャルボンド	112	250	2026/02/13	2031/02/13	1.833	固定利付き	野村証券、みずほ証券	*みずほ銀行
8801	三井不動産	グリーンボンド	92	232	2026/03/12	2031/03/12	1.857	固定利付き	野村証券、SMBC日興証券、大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、岡三証券、東海東京証券、BofA証券	三井住友信託銀行
8801	三井不動産	グリーンボンド	91	211	2026/03/12	2029/03/12	1.562	固定利付き	野村証券、SMBC日興証券、大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、岡三証券、東海東京証券、BofA証券	三井住友信託銀行

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全であることを保証するものではありません。
※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。※弊社サービス「INDB Funding Eye」で作成しております。

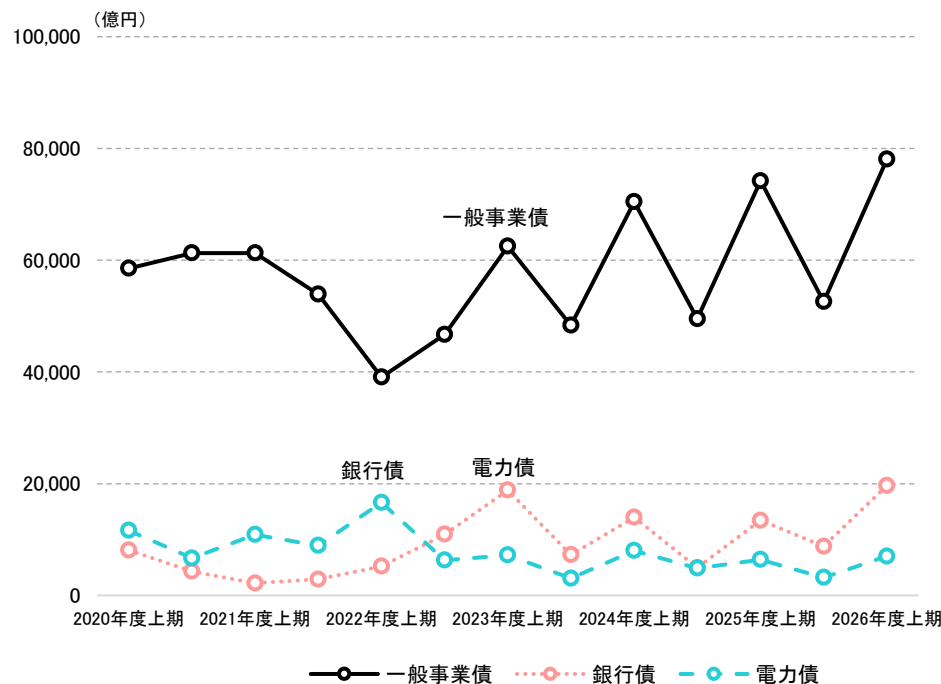
3-1. 普通社債 発行額

2020年度上期～2026年度上期 発行額・案件数



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2020年度上期～2026年度上期 業種別発行シェア



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・普通社債の発行額は、前年同期比11.4%増の10兆4,738億円となりました。また、案件数は24件増の362件となりました。
- ・一般事業債の発行額は、前年同期比5.2%増の7兆8,070億円となりました。
- ・銀行債の発行額は、前年同期比46.4%増の1兆9,645億円となりました。
- ・電力債の発行額は、前年同期比9.4%増の7,023億円となりました。

3-2. 普通社債 業種／発行体ランキング

2026年度上期 業種ランキング

順位 (前年同期)	業種	発行総額 (億円)	シェア (%)
1 (1)	金融・保険業	31,631	30.2
2 (3)	運輸情報通信業	25,746	24.6
3 (2)	その他	15,352	14.7
4 (4)	製造業	14,878	14.2
5 (5)	電気・ガス業	6,510	6.2
6 (6)	商業	4,595	4.4
7 (9)	建設業	2,835	2.7
8 (7)	不動産業	2,193	2.1
9 (-)	鉱業	528	0.5
10 (8)	サービス業	470	0.4

※業種は東証33分類を大分類(10分類)で集計。

「その他」は、投資法人、各高速道路、上場実績のない公募債発行企業など。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 発行体ランキング

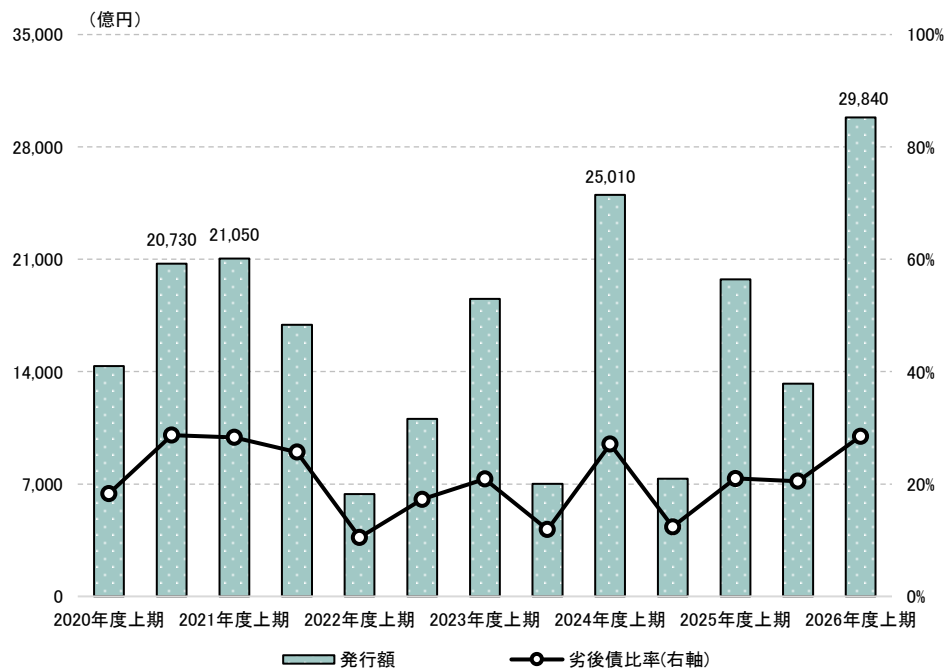
順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	発行総額 (億円)	シェア (%)
1 (1)	9984	ソフトバンクグループ	5	17,680	16.9
2 (2)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	8	8,070	7.7
3 (5)	8411	みずほフィナンシャルグループ	4	4,705	4.5
4 (3)	1288	東日本高速道路	9	4,190	4.0
5 (4)	1289	中日本高速道路	3	3,100	3.0
6 (7)	8316	三井住友フィナンシャルグループ	2	3,000	2.9
7 (-)	1911	住友林業	3	2,435	2.3
8 (8)	8473	SBIホールディングス	4	2,400	2.3
9 (14)	9518	東京電力パワーグリッド	5	2,100	2.0
10 (6)	1290	西日本高速道路	2	1,900	1.8

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種ランキングでは、金融・保険業が3兆1,631億円(30.2%)で1位となりました。
- ・発行体ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆7,680億円(5件)を発行し1位となりました。

3-3. 普通社債 劣後債

2020年度上期～2026年度上期 発行額・案件数



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 発行体ランキング

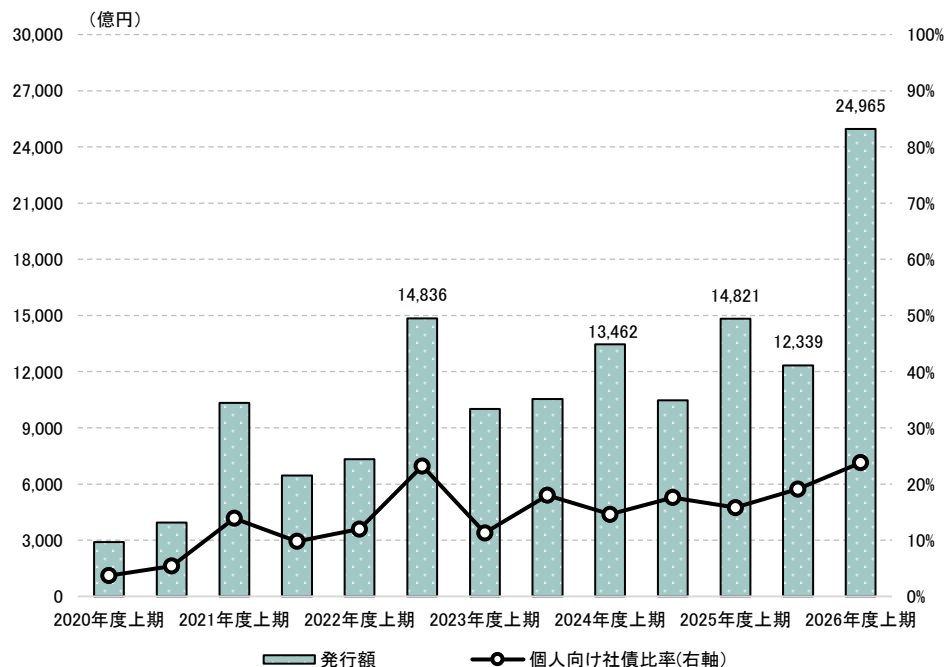
順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	発行総額 (億円)	シェア (%)
1 (1)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	8	8,070	27.0
2 (5)	9984	ソフトバンクグループ	2	6,780	22.7
3 (2)	8411	みずほフィナンシャルグループ	4	4,705	15.8
4 (3)	8316	三井住友フィナンシャルグループ	2	3,000	10.1
5 (-)	1911	住友林業	3	2,435	8.2
6 (-)	6752	パナソニック ホールディングス	2	1,000	3.4
7 (-)	8593	三菱HCキャピタル	1	800	2.7
7 (-)	9509	北海道電力	1	800	2.7
9 (-)	5411	JFEホールディングス	3	600	2.0
10 (4)	8604	野村ホールディングス	2	500	1.7
10 (7)	8309	三井住友トラストグループ	2	500	1.7

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年同期比51.0%増の2兆9,840億円となりました。
- ・発行体ランキングでは、三菱UFJフィナンシャル・グループが8,070億円(27.0%)を発行し1位となりました。

3-4. 普通社債 個人向け社債

2020年度上期～2026年度上期 発行額・案件数



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 発行体ランキング

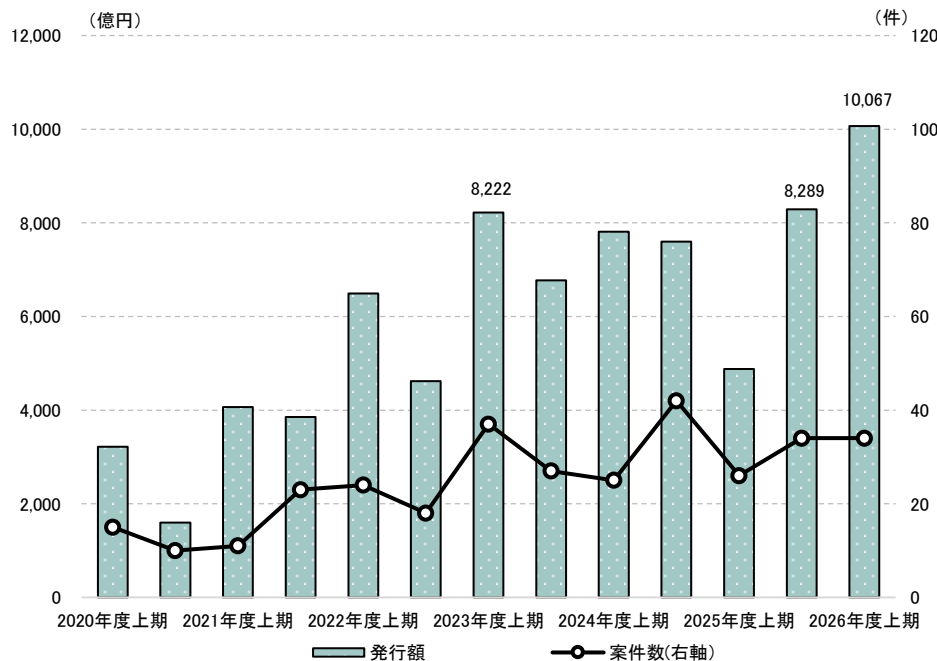
順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	発行総額 (億円)	シェア (%)
1 (1)	9984	ソフトバンクグループ	3	16,780	67.2
2 (3)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2	2,270	9.1
3 (-)	8411	みずほフィナンシャルグループ	2	1,805	7.2
4 (2)	8473	SBIホールディングス	1	1,700	6.8
5 (7)	8267	イオン	1	700	2.8
6 (-)	8309	三井住友トラストグループ	1	400	1.6
7 (7)	8604	野村ホールディングス	1	300	1.2
8 (-)	8593	三菱HCキャピタル	1	220	0.9
9 (11)	9506	東北電力	1	150	0.6
10 (14)	8253	クレディセゾン	1	100	0.4
10 (13)	9507	四国電力	1	100	0.4
10 (-)	1878	大東建託	1	100	0.4
10 (-)	8793	NECキャピタルソリューション	1	100	0.4

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年同期比68.4%増の2兆4,965億円となりました。
- ・発行体ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆6,780億円(67.2%)を発行し1位となりました。

4-1. サムライ債

2020年度上期～2026年度上期 発行額・案件数



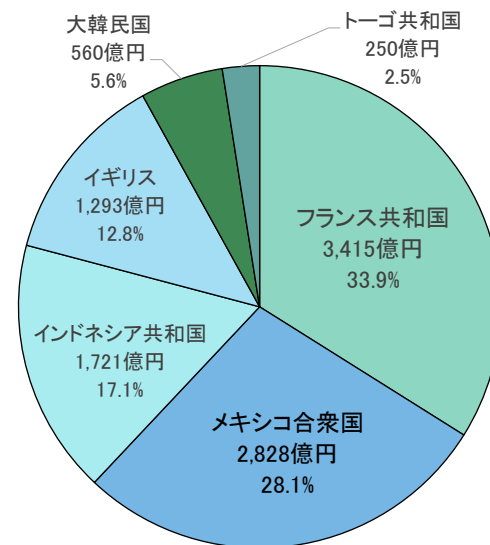
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年同期比2.1倍の1兆67億円となりました。案件数は、8件増の34件となりました。
- ・発行体ランキングでは、メキシコ合衆国が2,828億円を発行し1位となりました。
- ・国籍別発行シェアでは、フランス共和国が1位となりました。

2026年度上期 発行体ランキング／国籍別発行シェア

順位 (前年同期)	発行体	案件数	発行総額 (億円)	シェア (%)
1 (-)	メキシコ合衆国	4	2,828	28.1
2 (1)	インドネシア共和国	4	1,721	17.1
3 (-)	ルノー	2	1,590	15.8
4 (4)	クレディ・アグリコル・エス・エー	7	1,065	10.6
5 (2)	ビー・ピー・シー・イー・エス・エー	6	760	7.5

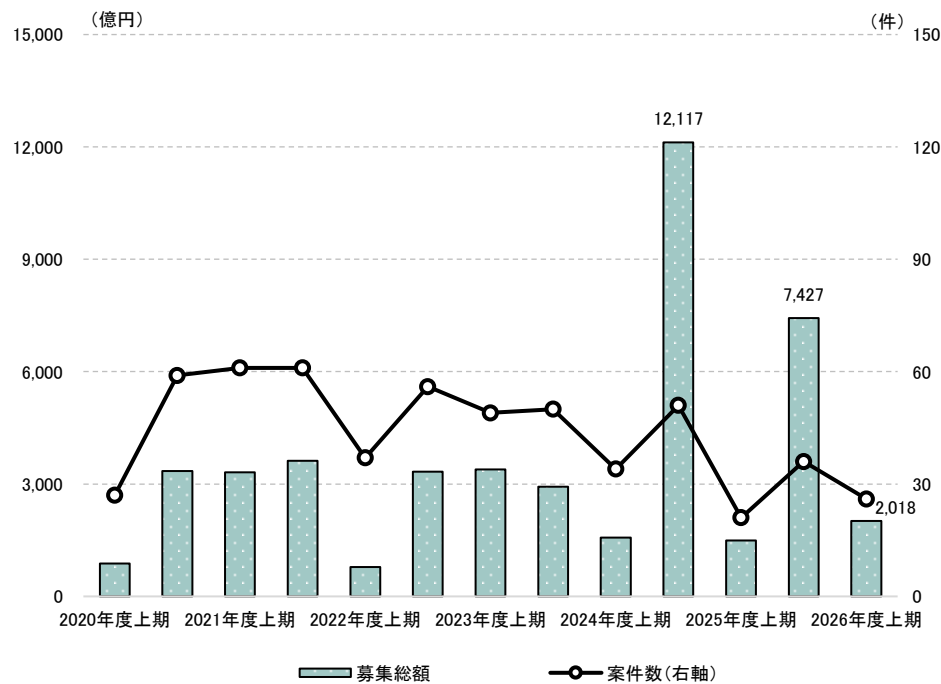
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

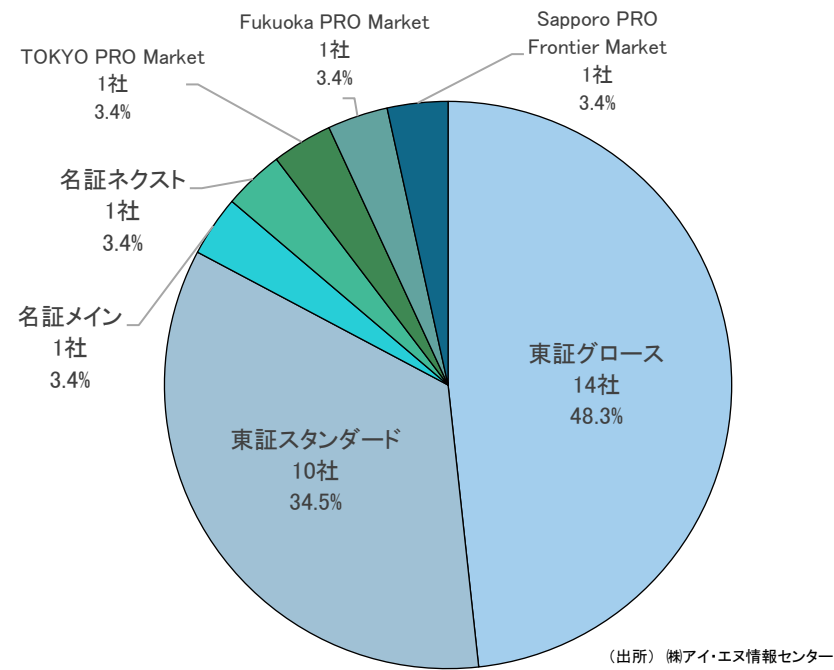
5-1. 新規公開 募集総額

2020年度上期～2026年度上期 募集総額・案件数



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 IPO上場市場社数・シェア



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・新規公開の募集総額は、前年同期比34.9%増の2,018億円となりました。案件数は、5件増の26件となりました。
- ・上場市場ごとの社数では、東証グロースが14社 (48.3%) で最も多くなりました。

5-2. 新規公開 業種／発行体ランキング

2026年度上期 業種ランキング

順位 (前年同期)	業種	募集総額 (億円)	シェア (%)
1 (8)	運輸情報通信業	1,332	66.0
2 (1)	製造業	302	15.0
3 (3)	サービス業	218	10.8
4 (5)	電気・ガス業	95	4.7
5 (6)	建設業	26	1.3
6 (7)	不動産業	24	1.2
7 (4)	商業	21	1.0

※業種は東証33分類を大分類(10分類)で集計。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 発行体ランキング

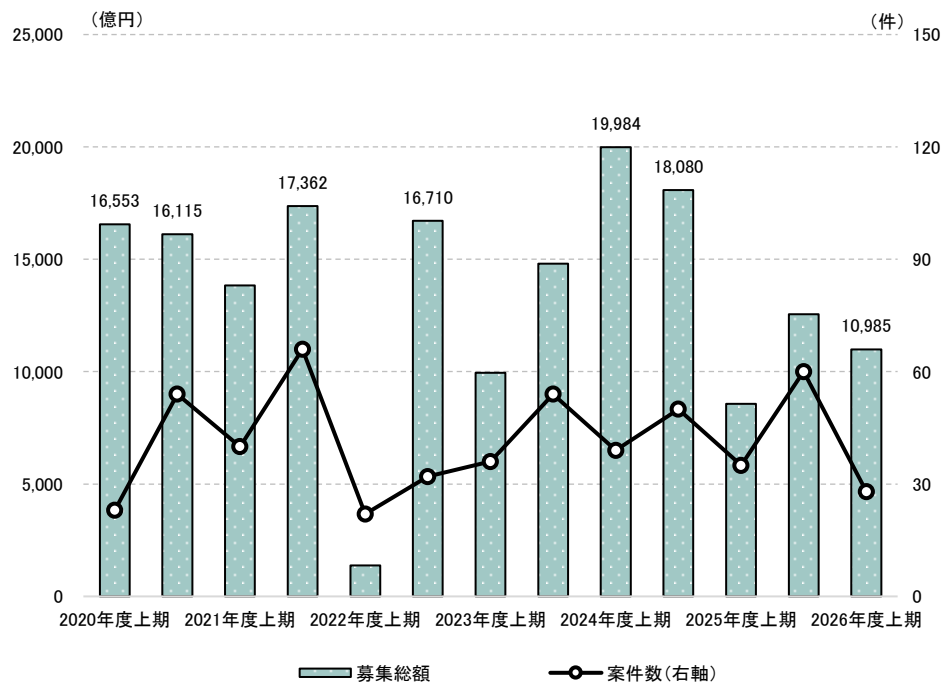
順位 (前年同期)	コード	発行体	募集総額 (億円)	シェア (%)
1	581A	GO	972	48.2
2	593A	ティアフォー	267	13.2
3	619A	オリバー	260	12.9
4	603A	アイ・グリッド・ソリューションズ	95	4.7
5	618A	KOMPEITO	77	3.8
6	625A	Skyfall	40	2.0
7	558A	SQUEEZE	36	1.8
8	604A	ビーエイブル	26	1.3
9	542A	ビタブリッドジャパン	26	1.3
10	623A	ベルテックス	24	1.2

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種ランキングでは、運輸情報通信業が1,332億円(66.0%)で1位となりました。
- ・発行体ランキングでは、GOが972億円(48.2%)で1位となりました。

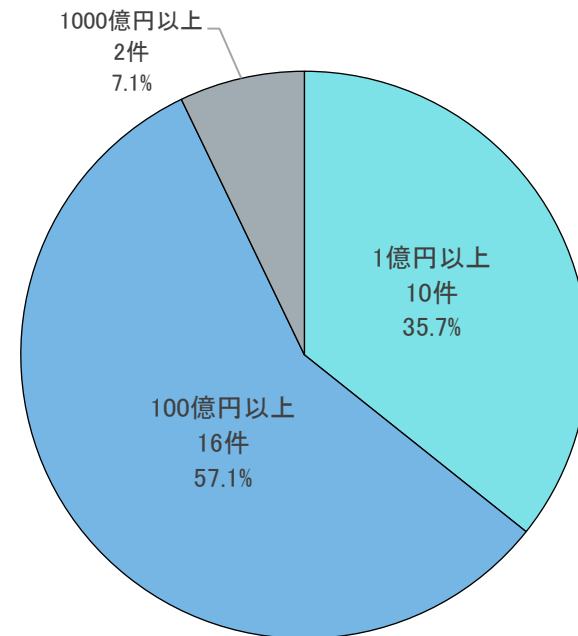
6-1. 公募・売出 募集総額

2020年度上期～2026年度上期 募集総額・案件数



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 募集総額シェア



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・公募・売出の募集総額は、前年同期比28.3%増の1兆985億円となりました。案件数は、7件減の28件となりました。
- また、募集方法別の件数内訳は、公募3件、売出12件、公募・売出13件となりました。
- ・募集総額は、100億円以上1,000億円未満が16件となり最も多くなりました。

6-2. 公募・売出 業種／発行体ランキング

2026年度上期 業種ランキング

順位 (前年同期)	業種	募集総額 (億円)	シェア (%)
1 (1)	製造業	7,545	68.7
2 (7)	不動産業	946	8.6
3 (3)	運輸情報通信業	759	6.9
4 (6)	投資法人	668	6.1
5 (2)	金融・保険業	650	5.9
6 (4)	商業	335	3.1
7 (5)	サービス業	55	0.5
8 (8)	建設業	27	0.2

※業種は東証33分類を大分類(10分類)で集計。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 発行体ランキング

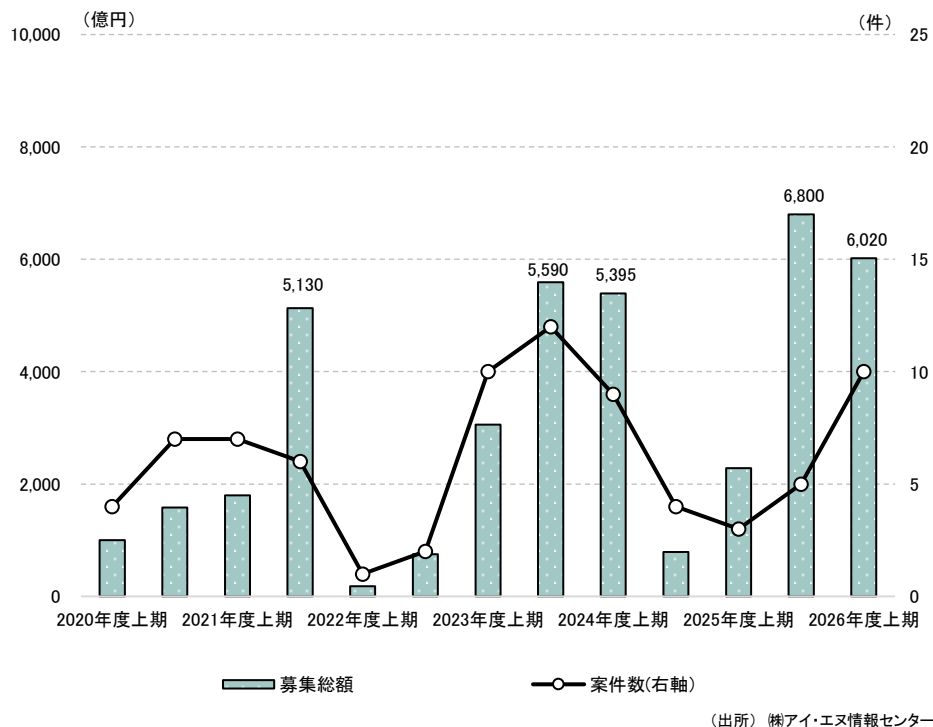
順位 (前年同期)	コード	発行体	募集総額 (億円)	シェア (%)
1 (-)	543A	ARCHION	2,356	21.4
2 (-)	4506	住友ファーマ	1,174	10.7
3 (-)	7012	川崎重工業	974	8.9
4 (-)	268A	リガク・ホールディングス	931	8.5
5 (-)	7966	リンテック	763	6.9
6 (-)	4784	GMOインターネット	747	6.8
7 (-)	7173	東京きらぼしフィナンシャルグループ	650	5.9
8 (-)	9706	日本空港ビルデング	643	5.9
9 (-)	6141	DMG森精機	502	4.6
10 (-)	6278	ユニオンツール	338	3.1

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種ランキングでは、製造業が7,545億円(68.7%)で1位となりました。
- ・発行体ランキングでは、ARCHIONが2,356億円で1位となりました。
- ・発行体ランキングでは、上位10社のうち8社が海外、グローバル案件となりました。

7-1. CB

2020年度上期～2026年度上期 募集総額・案件数



2026年度上期 発行体ランキング

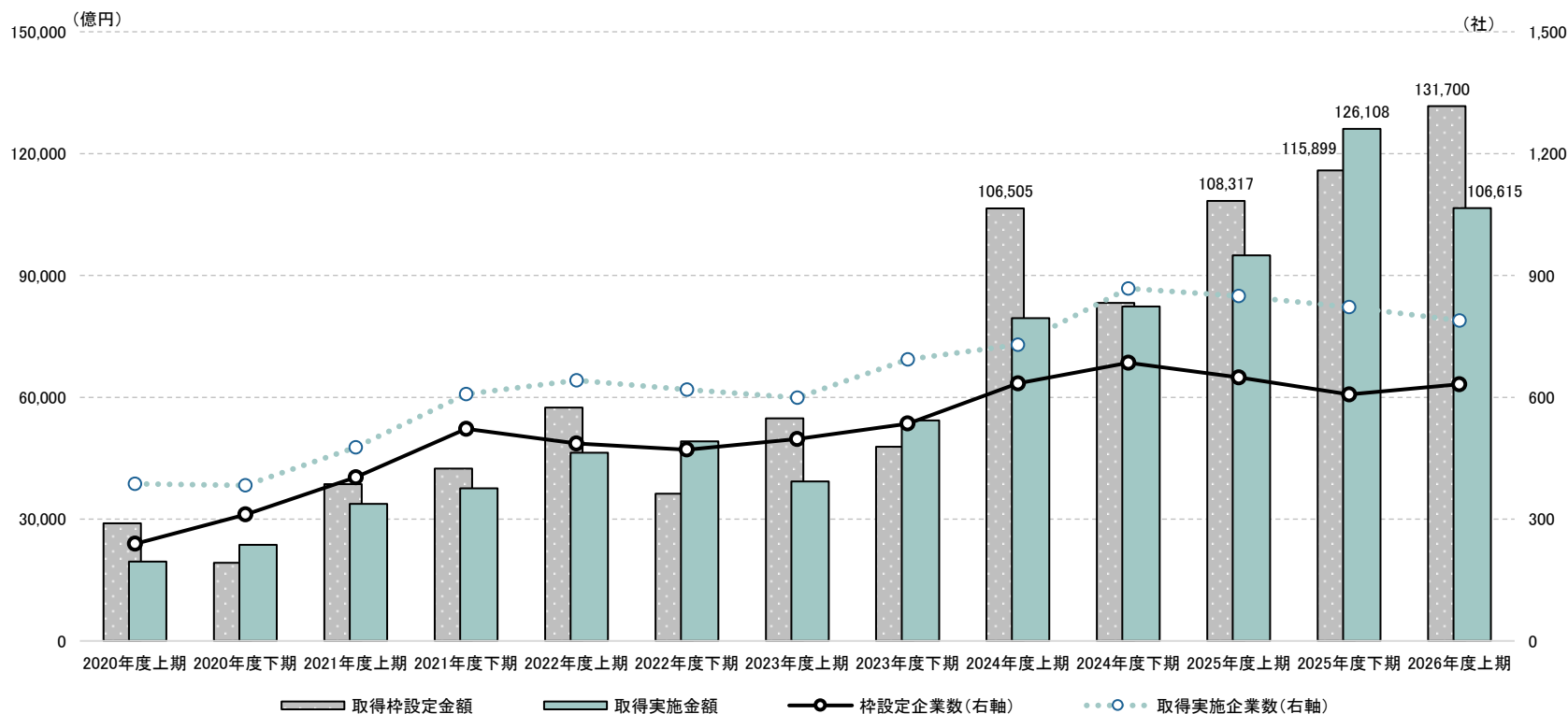
順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	募集総額 (億円)	シェア (%)
1 (-)	5016	JX金属	2	2,500	41.5
2 (-)	6857	アドバンテスト	1	1,000	16.6
2 (-)	7012	川崎重工業	2	1,000	16.6
4 (-)	5711	三菱マテリアル	2	700	11.6
5 (-)	8252	丸井グループ	1	500	8.3
6 (-)	6996	ニチコン	1	220	3.7
7 (-)	186A	アストロスケールホールディングス	1	100	1.7

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年同期比2.6倍の6,020億円となりました。案件数は、7件増の10件となりました。
- ・発行体ランキングでは、JX金属が2,500億円を発行し1位となりました。

8-1. 自己株式 取得枠／取得実施

2020年度上期～2026年度上期 取得枠・取得実施状況



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得枠設定金額は、前年同期比21.6%増の13兆1,700億円となりました。枠設定企業数は、17社減の632社となりました。
- ・取得実施金額は、前年同期比12.3%増の10兆6,615億円となりました。取得実施企業数は、60社減の789社となりました。
- ・取得枠設定金額は、金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高となりました。

8-2. 自己株式 取得枠／取得実施 業種ランキング

2026年度上期 自己株式取得枠設定 業種ランキング

順位 (前年同期)	業種	案件数	枠設定金額 (億円)	シェア(%)
1 (1)	製造業	242	71,606	54.4
2 (2)	商業	99	20,906	15.9
3 (3)	金融・保険業	37	15,511	11.8
4 (4)	運輸情報通信業	120	12,459	9.5
5 (5)	サービス業	80	3,690	2.8
6 (7)	建設業	27	3,587	2.7
7 (9)	鉱業	2	1,410	1.1
8 (8)	電気・ガス業	5	1,345	1.0
9 (6)	不動産業	19	1,137	0.9
10 (10)	水産・農林業	1	50	0.04

※業種は東証33分類を大分類(10分類)で集計。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 自己株式取得実施 業種ランキング

順位 (前年同期)	業種	案件数	取得実施金額 (億円)	シェア(%)
1 (1)	製造業	305	54,197	50.8
2 (4)	商業	115	16,646	15.6
3 (2)	金融・保険業	46	14,159	13.3
4 (3)	運輸情報通信業	158	11,104	10.4
5 (5)	サービス業	105	4,672	4.4
6 (6)	建設業	27	3,338	3.1
7 (8)	電気・ガス業	6	1,116	1.0
8 (7)	不動産業	23	1,059	1.0
9 (9)	鉱業	3	319	0.3
10 (10)	水産・農林業	1	5	0.001

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得枠設定の業種ランキングでは、製造業が7兆1,606億円(54.4%)で1位となりました。
- ・取得実施の業種ランキングでも、製造業が5兆4,197億円(50.8%)で1位となりました。

8-3. 自己株式 取得枠／取得実施 発行体ランキング

2026年度上期 自己株式取得枠設定 発行体ランキング

順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	枠設定金額 (億円)	シェア (%)
1 (-)	7203	トヨタ自動車	1	10,000	7.6
2 (-)	285A	キオクシアホールディングス	1	8,000	6.1
3 (-)	8015	豊田通商	1	6,637	5.0
4 (5)	6501	日立製作所	1	5,000	3.8
4 (6)	6758	ソニーグループ	1	5,000	3.8
6 (2)	3382	セブン&アイ・ホールディングス	1	4,000	3.0
7 (-)	6367	ダイキン工業	1	3,500	2.7
8 (-)	6902	デンソー	1	3,136	2.4
9 (15)	8001	伊藤忠商事	1	3,000	2.3
9 (4)	9433	KDDI	1	3,000	2.3

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

2026年度上期 自己株式取得実施 発行体ランキング

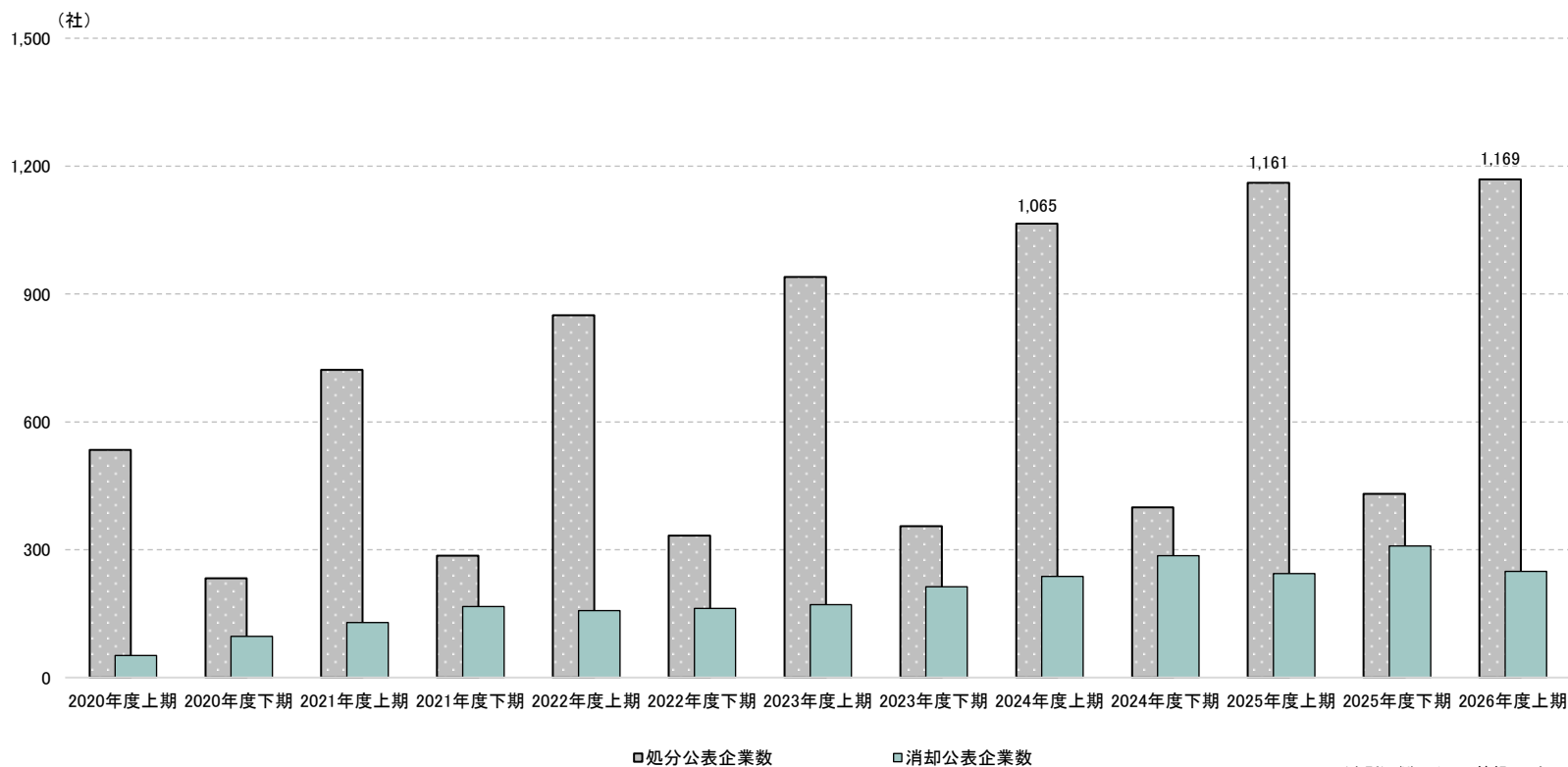
順位 (前年同期)	コード	発行体	案件数	取得実施金額 (億円)	シェア (%)
1 (-)	285A	キオクシアホールディングス	1	8,000	7.5
2 (-)	8015	豊田通商	1	6,637	6.2
3 (6)	3382	セブン&アイ・ホールディングス	1	4,000	3.8
4 (-)	6367	ダイキン工業	1	3,500	3.3
5 (8)	6902	デンソー	1	3,136	2.9
6 (15)	6501	日立製作所	6	3,028	2.8
7 (12)	8766	東京海上ホールディングス	5	2,919	2.7
8 (4)	9433	KDDI	4	2,613	2.5
9 (5)	4063	信越化学工業	2	2,500	2.3
10 (9)	6758	ソニーグループ	4	2,374	2.2

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得枠設定の発行体ランキングでは、トヨタ自動車が1兆円で1位となりました。
- ・取得実施の発行体ランキングでは、キオクシアホールディングスが8,000億円で1位となりました。

8-4. 自己株式 処分・消却

2020年度上期～2026年度上期 処分・消却 公表企業数推移



- ・処分公表企業数は、前年同期比8社増の1,169社となりました。金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高社数となりました。
- ・消却公表企業数は、前年同期比5社増の249社となりました。

集計カテゴリー	ESG債	国内で公募発行された、地方債、政府保証債、財投機関債、事業債、投資法人債、サムライ債、国内・海外CB、大学債を対象。ESG債の判断は、各債券発行時の公的な資料(発行登録追補書類、商品説明書、適時開示資料など)、地方自治体ホームページの情報をもとに国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則及び環境省グリーンボンドガイドラインなどに適合している事を基準とする。
	普通社債	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力及び東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	サムライ債	公募案件を対象に集計。 TOKYO PRO-BOND Market上場銘柄を対象に集計。 アルゼンチン共和国のエクステンション・オファー(債券の交換)案件は集計対象外。
	新規公開 公募・売出	普通株式、投資口を対象に集計。種類株式、新株予約権を除く。 オーバーアロットメントによる売出を含む。
	CB(転換社債)	転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。
	自己株式	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法		額面で集計。 普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は日本国内で発行された案件を対象に集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、日本の国内企業が国内または海外で発行した案件を対象に集計。 各係数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合有り。
ランキング		ランキングは、引受額比率で集計。ただし、引受額が不明な案件は主幹事数按分で集計。 上位5社または上位10社までを対象に集計。 金融機関名称は、2026年9月30日時点の名称。 金融機関名は、弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。
集計対象期間		2026年9月30日までに適時開示したものを集計。
集計日ベース		普通社債、個人向け債券、財投機関債、サムライ債は発行日ベースで集計。 新規公開、公募・売出、CBは、効力発生日(受渡日・新規公開日)ベースで集計。 自己株式は、適時開示されたものを公表日ベースで集計。

弊社オフィシャルサイト コンテンツ拡充のお知らせ

弊社オフィシャルサイトにて「Insight」を追加いたしました。今後も皆様のサービス利用の参考になるコンテンツを定期的に更新していきます。是非、ご覧ください。

Insight 【資本市場戦略】

https://www.indb.co.jp/insight_cat/report/



2026.10.16掲載

株式報酬制度活用企業数、S Oの約4倍に

2026.09.17掲載

C B台頭、2026年は上期で1兆円超

2026.08.17掲載

株式資金調達、直近100社超が第三者割当実施

Insight 【経済指標・企業情報ランキング】

<https://www.indb.co.jp/insight/>



2026.10.23掲載

【経済指標】訪日外国人客数 時系列データ



2026.09.28掲載

【ランキング】人的資本指標



株式会社 アイエヌ情報センター
I-N INFORMATION SYSTEMS, LTD.

● 本件に関するお問い合わせは下記またはWebサイトまでご連絡ください。
HPからのお問い合わせ: <https://www.indb.co.jp/contact/>





本内容についてのお問い合わせ
(株)アイ・エヌ情報センター
<https://www.indb.co.jp/>

お問い合わせフォーム
<https://www.indb.co.jp/contact/>
E-mail: support@indb.co.jp



公式 X(旧Twitter)
<https://x.com/indbgraphreport>



最新の経済指標やファイナンス情報などを【経済グラフ】や
【レポート】など、ビジュアルな形で分かりやすくご紹介します。